

(上伊那地域)

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	自然エネルギーの地域循環推進事業
事業主体 (連絡先)	箕輪町 (箕輪町役場 住民環境課 TEL:0265-79-3111)
事業区分	環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,539,993 円 (うち支援金: 1,188,000 円)

事業内容

自然エネルギーの普及・啓発イベントの実施

地域特性を生かした自然エネルギーへの関心を持つ町民を拡大することに重点をおき、年齢を問わず参加できるよう体験を通して、自然エネルギーの可能性を実感するイベントを実施した。環境にやさしい自然素材のブロックを使用した造形ワークショップ、間伐材を使用した椅子づくりや丸太切りなどの体験、エネルギーに関する展示や情報提供をし、幅広い年齢層が自然エネルギーの理解と関心を高める機会を提供した。



【みのわ自然エネルギー体験フェスタ】

【目標・ねらい】

- ① 普及啓発イベントを通して、自然エネルギーへの理解を深め、普及拡大を進める。
- ② 子どもの頃から自然エネルギーに触れ、将来のエネルギーについて考えるきっかけとする。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

昨年試験的に実施した薪等の譲渡会で家庭や地域から排出される伐採木、支障木、剪定枝の活用ニーズがあることから、薪やチップとし町民が有効利用できる循環型施設の開設へと発展することができた。

体験型のブースを取り入れることにより、子どもの来場も多く見られた。

箕輪町商工会主催事業との同時開催により、多岐にわたる方々に自然エネルギーの有効活用や理解の拡大を図ることができた。

※自己評価【 A 】

【理由】

「自然エネルギーへの関心を持つ町民の拡大」を重点とし、子どもから大人まで楽しめる体験型の企画とした。幅広い年齢での参加があり理解の拡大を図ることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

自然エネルギーの環境学習や普及、啓発を進め、多くの町民に理解や関心が広がるよう情報発信に努める。

伐採木、支障木、剪定枝等の循環施設の利用促進を進め、里山で放置されている間伐材の利用も視野に入れ、木質チップや薪として提供し有効活用の拡大を図っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある